

秋田県高体連中央支部総合体育大会バスケットボール競技 感染症予防に関するガイドライン

★すべての皆様に

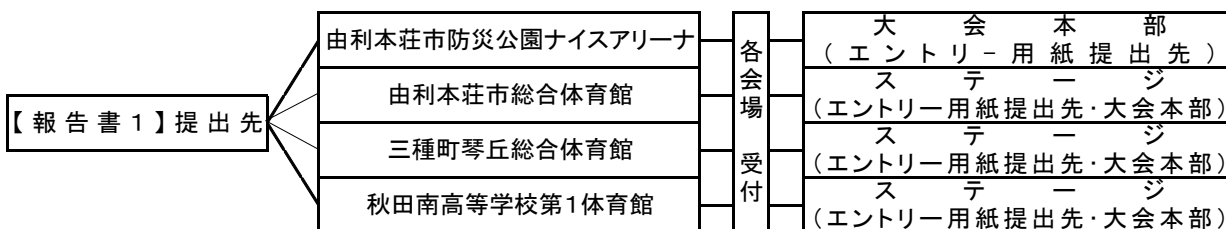
- 1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、開催期日の延期・変更もしくは中止となる場合もあることをご理解ください。
- 2) 本大会で入場できるのは、チームスタッフ及び選手、大会運営役員、**各チーム名簿で管理された応援者(保護者等。各チーム上限60名。)**のみとなります。**一般観覧は不可とさせていただきます。**
- 3) 各自でこまめな手洗い、アルコール消毒による手指消毒を徹底するよう呼び掛けてください。
- 4) マスクの着用を常時 お願いします。プレイしている選手、審判以外はすべての方がマスクをしていることになります。

会場への入場

※ 保護者は1試合ごとの入れ替えを原則とします。

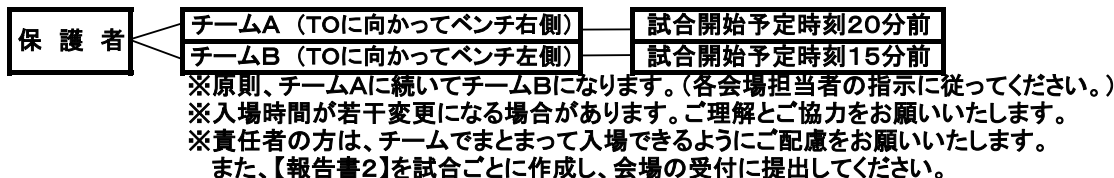
※ 他の人の持ち物には触れないこと。共用した場合はその都度消毒すること。

- 大会前1週間及び大会期間中において、37.5℃以上の発熱、味覚・嗅覚異常、強い倦怠感等の症状がないこと。
毎日、会場へ到着次第【報告書1】を各会場のエントリー用紙提出先(大会本部)に提出してください。
あわせて、エントリー変更・確認用紙は、変更の有無に関わらず全てのチームが提出してください。



- チームの会場入りについて、会場内外での密を避けるために以下のとおりをお願いします。

選手・スタッフ：試合開始1時間30分前(第1試合は1時間前)



会場内では選手・スタッフならびに保護者の接触を抑えるよう、導線を設けるなどの対策を講じています。

ご不便をおかけしますが、会場スタッフ、配付の会場図などの指示に従っていただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 保護者は試合毎(1試合ごと)の完全入替制になります。(選手はリーグ戦のため除きます。)
- 入場できるチーム応援(保護者等)の人数は1チームあたり**60名まで**とし、入場の際は**各チームの責任のもと【報告書2】の提出**をお願いします。
- 選手は「密」を避けながら所定の場所で待機する。(各会場対応)
- 今大会すべての会場で下駄箱は使用できません。入場者はすべて履き物を持ち歩いていただきます。
その際の入れ物は各自で用意していただきますので、内履きの準備とあわせて、事前に連絡をお願いします。
体育館備え付けのスリッパも利用禁止ですのでご注意ください。
- 報道関係、視察者(大学関係者など)への対応
本部で、入館時に【報告書4】(入場者確認票)を作成し、会場内では常に携帯していただきます。
退館時には退館時間を記入してから、本部に提出してください。
事前にチームへ入場依頼があった場合には、その旨を伝え、確実に入場記録が残るよう協力を求めてください。
報道関係者には加えて、報道受付への記入とビブス(腕章)の着用をお願いします。
- 各体育館の駐車場の利用について
 - ・施設付帯駐車場以外への駐車をしなしてください。
 - ・入替制で行う趣旨をご理解いただき、試合終了後は速やかに駐車場を空けるなど、譲り合いの心を持っての利用にご協力ください。

感染防止に関すること

※保護者にも連絡をお願いします。

- こまめな手洗い、アルコール消毒による手指消毒を徹底してください。
- 自チームの試合後は密を避けるため、速やかに会場から退館してください(選手・保護者)。また、入退場時は各会場の導線に従って通行するよう、チームでアナウンスをお願いします。
- 会場等で発熱等の風邪症状が出た場合は、**顧問・保護者の責任の下で必要な対応をしてください。その後、顧問は当該校管理職ならびに会場責任者に報告をお願いします。**
- 更衣室や待機所の混雑を緩和するよう、ゆとりあるスペースを確保する等の措置を各チームで講じてください。
- **会場での昼食など飲食の際は、特に感染対策を心がけてください。**
- 各チーム、保護者を含め、ゴミの持ち帰りを徹底すること。併せて、会場内でボールや用具等を預かることは一切行いませんので、必ず持ち帰るようにお願いいたします。
- 更衣室での着替えについては、各チーム15分を目処とし、速やかな入れ替えを心がけてください。

競技、試合前後に関すること

- 通常次の試合のチームがコートで行うハーフタイムのウォーミングアップは行わない。
- 怪我防止のため、サブアリーナ等でのウォーミングアップを認める。但し、行う際は可能な限りの感染防止対策を行い、特に発声などは厳禁とする。
- 試合球については、モルテン8面体JB5000を使用します。
(秋田南高校第1体育館は、チームの持ち寄りをお願いいたします。他会場は事務局で準備します。)
- ベンチメンバーはマスク着用を原則とする。(交代後は呼吸が整ったら着用のこと。)
- 試合終了後の相手チームや保護者、審判などへの挨拶は**主将のみ**で行う。その際もソーシャルディスタンスを保つこと。
- 試合後、使用したチームベンチの消毒作業に協力する。(消毒用具はTO席に置く。主将以外の選手で速やかに行う。)
- TO並びにフロアキーパーはマスク着用を遵守する。
- スカウティングをする場合
感染対策の観点から、**チーム分の【報告書1】に記載されているスタッフもしくは選手限定とし、最大2名まで**とする。希望するチームは、新たに担当者分の【報告書1】を作成し、本部に提出すること。また、添付のファイルに必要事項を入力し、印刷してIDとして持参してください。会場では見えるようにホルダーに入れるなどして、チームで対応をお願いします。

プログラム販売について

※注文制とします。会場での販売は行いません。

- 各会場の本部に注文分準備しておきます。代金と引換で支払い、領収書を受け取ってください。

不測の事態の対応について

- 1) 体調不良者が原因で人員不足などにより、出場不可となった場合は「棄権」となる。また、参加校の校長が出場を見合わせることを判断した場合も「棄権」となる。
- 2) 大会期間中に参加者に新型コロナウイルス感染者が出た場合は、速やかに専門委員長に連絡し、高体連本部の続行もしくは中止等の判断を仰ぐ。